

平成30年8月31日

志賀原子力発電所敷地境界設置のモニタリングポストの故障について

本日、北陸電力(株)から大雨により志賀原子力発電所敷地境界に設置しているモニタリングポスト7台のうち1台の局舎が浸水し故障したため、測定が停止したと連絡があった。

北陸電力では、モニタリングカーによる代替測定を行うとともに、復旧作業を行っている。

本事象による発電所設備への影響はなく、放射性物質の放出もない。

なお、県が発電所周辺に設置している環境放射線測定局において異常値は観測されていない。

県では、立入調査により、復旧状況を確認していく。

※本件は、連絡基準に係る覚書の連絡区分Ⅲ（毎月10日までに連絡するもの）に該当。

北陸電力では、社会的関心が高い事象であると判断し、「その都度連絡」するとして連絡があったもの。

原子力安全対策室
県庁内線 4310
直 通 076(225)1465